



2023年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)



2023年7月6日

上場会社名 株式会社トーセ

上場取引所 東

コード番号 4728 URL <https://www.tose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 康人

問合せ先責任者 (役職名) IR・広報グループ長 (氏名) 鈴木 喜代

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 2023年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第3四半期の連結業績(2022年9月1日～2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	4,478	11.8	447	69.0	464	65.4	403	138.7
2022年8月期第3四半期	4,005	4.6	264	142.9	280	138.4	169	532.6

(注) 包括利益 2023年8月期第3四半期 502百万円 (151.5%) 2022年8月期第3四半期 199百万円 (120.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第3四半期	53.27	
2022年8月期第3四半期	22.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第3四半期	7,668	6,487	84.2
2022年8月期	7,284	6,206	84.4

(参考) 自己資本 2023年8月期第3四半期 6,457百万円 2022年8月期 6,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期		12.50		12.50	25.00
2023年8月期		12.50			
2023年8月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年8月期の連結業績予想(2022年9月1日～2023年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,900	4.2	500	6.5	520	2.8	410	32.2	54.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年8月期3Q	7,763,040 株	2022年8月期	7,763,040 株
期末自己株式数	2023年8月期3Q	183,160 株	2022年8月期	183,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年8月期3Q	7,579,928 株	2022年8月期3Q	7,579,856 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は2023年7月6日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、デジタルエンタテインメント事業のゲームソフト関連の開発案件やモバイルコンテンツ関連の運営案件を着実に進行させていることなどから、売上高は44億78百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

利益面につきましては、急激な物価上昇に配慮した一時金の支給や、4月からの賃金のベースアップなど当初計画していなかった人財投資を積極的に実施したことで、一部のコストは膨らんでおります。しかし、ゲームソフト関連の案件での対価増額による利益率の好転や、開発トラブルによるコスト増加の防止ができていることなどの増益要因の影響が上回り、その結果、営業利益は4億47百万円（前年同期比69.0%増）、経常利益は4億64百万円（前年同期比65.4%増）となりました。加えて、投資有価証券の売却益が1億21百万円発生し、特別利益としたことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億3百万円（前年同期比138.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

①デジタルエンタテインメント事業

ゲームソフト関連については、多数いただいている開発依頼の受注体制を調整している中、家庭用ゲーム機向けの複数のソフト開発案件を引き続き進行しております。当第3四半期連結累計期間の開発収益にも大きく貢献しているNintendo Switch向けのゲームソフトは、本年12月に顧客より発売が予定されております。また他に、開発品質が高く評価された案件で、対価が増額されるケースが発生し、利益の増加にも大きく貢献しました。一方で、前連結会計年度中に着手し開発が本格化して稼働が高まっていた、海外顧客からの大型開発案件が第2四半期中止となりました。それにともない当第3四半期では、案件の切り替えのため一部スタッフの稼働が低下する状況となりました。その結果、売上高は28億28百万円（前年同期比26.1%増）となりました。

モバイルコンテンツ関連については、継続して委託いただいております運営業務は堅調に推移しており、新規の開発案件も複数進行しております。しかしながら、前年同期には中止となった大型開発案件の売上計上があったことから、その反動減をカバーするには及ばず、開発売上は減少しました。その結果、売上高は13億78百万円（前年同期比6.0%減）となりました。

この結果、当事業の売上高は42億6百万円（前年同期比13.1%増）、営業利益3億97百万円（前年同期比115.2%増）となりました。

②その他事業

家庭用カラオケ楽曲配信事業は、巣ごもり需要の減退の影響はあるものの、Nintendo Switch本体がシェアを伸ばしてきたことや、“家庭でカラオケを楽しむ”ことがコロナ禍以前に比べて定着したことなどにより、前年同期からの落ち込みは軽微に留まったまま推移しております。SI事業では、当初想定していた案件の受注が一部遅れたことが影響し、前年同期比で減収となりました。その結果、当事業の売上高は2億71百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益50百万円（前年同期比37.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末と比較して3億83百万円増加し、76億68百万円となりました。資産の部におきましては、売掛金及び契約資産などが減少した一方で、現金及び預金、有価証券などが増加したことにより、流動資産が1億40百万円増加しております。また、投資有価証券などの増加により、固定資産が2億43百万円増加しております。

負債につきましては、買掛金、未払法人税等が減少した一方で、賞与引当金などが増加したことにより、前連結会計年度末と比較して1億2百万円増加し、11億80百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことやその他有価証券評価差額金が増加したことにより、前連結会計年度末と比較して2億81百万円増加し、64億87百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期の連結業績予想につきましては、2022年10月13日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,089,202	2,212,805
売掛金及び契約資産	1,880,973	1,748,703
有価証券	101,563	201,342
仕掛品	78,611	67,340
その他	93,717	154,386
貸倒引当金	△1,250	△1,235
流動資産合計	4,242,819	4,383,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,315,826	1,329,566
減価償却累計額	△825,314	△850,466
建物及び構築物（純額）	490,511	479,099
工具、器具及び備品	252,634	259,729
減価償却累計額	△227,419	△227,344
工具、器具及び備品（純額）	25,214	32,384
土地	709,565	709,565
その他	71,252	71,715
減価償却累計額	△68,725	△56,156
その他（純額）	2,526	15,558
有形固定資産合計	1,227,817	1,236,608
無形固定資産		
ソフトウェア	17,112	98,876
ソフトウェア仮勘定	65,983	—
電話加入権	2,135	2,135
無形固定資産合計	85,231	101,011
投資その他の資産		
投資有価証券	529,755	765,669
退職給付に係る資産	26,738	28,756
繰延税金資産	38,657	31,116
投資不動産	733,907	734,694
減価償却累計額	△126,375	△134,142
投資不動産（純額）	607,531	600,552
その他	526,357	521,414
投資その他の資産合計	1,729,040	1,947,508
固定資産合計	3,042,089	3,285,128
資産合計	7,284,908	7,668,472

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	170,465	99,561
未払法人税等	186,772	145,890
前受金	4,455	6,234
賞与引当金	109,776	210,638
役員賞与引当金	—	30,370
その他	266,170	333,481
流動負債合計	737,641	826,175
固定負債		
役員退職慰労引当金	306,363	316,894
繰延税金負債	—	872
その他	34,598	36,798
固定負債合計	340,962	354,566
負債合計	1,078,603	1,180,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	967,000	967,000
資本剰余金	1,313,282	1,313,282
利益剰余金	3,950,997	4,165,269
自己株式	△173,233	△173,277
株主資本合計	6,058,047	6,272,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,923	159,207
為替換算調整勘定	50,905	41,045
退職給付に係る調整累計額	△17,672	△15,212
その他の包括利益累計額合計	90,156	185,041
新株予約権	31,598	—
非支配株主持分	26,502	30,414
純資産合計	6,206,305	6,487,730
負債純資産合計	7,284,908	7,668,472

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年9月1日 至2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年5月31日)
売上高	4,005,276	4,478,521
売上原価	3,038,296	3,232,317
売上総利益	966,980	1,246,204
販売費及び一般管理費	702,190	798,579
営業利益	264,789	447,624
営業外収益		
受取利息	1,730	8,333
受取配当金	4,560	3,628
投資有価証券評価益	—	1,342
不動産賃貸料	23,089	33,010
為替差益	13,277	—
雑収入	1,936	8,307
営業外収益合計	44,594	54,622
営業外費用		
支払利息	32	27
投資有価証券償還損	—	1,563
不動産賃貸費用	28,173	29,319
為替差損	—	3,113
雑損失	615	4,134
営業外費用合計	28,821	38,159
経常利益	280,562	464,088
特別利益		
固定資産売却益	—	809
有価証券売却益	19,011	—
投資有価証券売却益	—	121,852
新株予約権戻入益	1,205	31,598
特別利益合計	20,216	154,260
税金等調整前四半期純利益	300,778	618,349
法人税、住民税及び事業税	139,091	237,442
法人税等調整額	△12,223	△26,774
法人税等合計	126,867	210,667
四半期純利益	173,910	407,681
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,757	3,911
親会社株主に帰属する四半期純利益	169,152	403,769

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年9月1日 至2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年5月31日)
四半期純利益	173,910	407,681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,324	102,284
為替換算調整勘定	20,567	△9,859
退職給付に係る調整額	3,020	2,459
その他の包括利益合計	25,913	94,884
四半期包括利益	199,823	502,566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	195,066	498,654
非支配株主に係る四半期包括利益	4,757	3,911

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
ゲームソフト関連	2,242,742	—	2,242,742	—	2,242,742
モバイルコンテンツ関連	1,466,163	—	1,466,163	—	1,466,163
パチンコ・パチスロ関連	12,015	—	12,015	—	12,015
その他	—	284,355	284,355	—	284,355
顧客との契約から生じる収益	3,720,921	284,355	4,005,276	—	4,005,276
外部顧客への売上高	3,720,921	284,355	4,005,276	—	4,005,276
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,944	7,254	26,198	△26,198	—
計	3,739,865	291,609	4,031,475	△26,198	4,005,276
セグメント利益	184,572	80,216	264,789	—	264,789

(注)1 売上高の調整額△26,198千円はセグメント間取引の消去の額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
ゲームソフト関連	2,828,026	—	2,828,026	—	2,828,026
モバイルコンテンツ関連	1,378,797	—	1,378,797	—	1,378,797
パチンコ・パチスロ関連	—	—	—	—	—
その他	—	271,698	271,698	—	271,698
顧客との契約から生じる収益	4,206,823	271,698	4,478,521	—	4,478,521
外部顧客への売上高	4,206,823	271,698	4,478,521	—	4,478,521
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,231	10,147	24,378	△24,378	—
計	4,221,054	281,845	4,502,900	△24,378	4,478,521
セグメント利益	397,129	50,495	447,624	—	447,624

(注)1 売上高の調整額△24,378千円はセグメント間取引の消去の額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。